

RV260 Webrootサブスクリプションに関するFAQ

目的

この記事では、RV260ルータのWebrootサブスクリプションに関する質問に回答しています。

該当するデバイス | ファームウェアのバージョン

RV260シリーズルータ | 1.0.01.01

概要

Webrootには、ネットワークのWebフィルタリングオプションが用意されています。これにより、URLを検索し、そのコンテンツカテゴリ、レピュテーションスコア、およびステータスを確認できます。ネットワーク内の特定のトラフィックを許可またはブロックするようにポリシーを設定することもできます。

Webフィルタリングは、ネットワークのセキュリティを維持し、ユーザの集中と生産性を維持します。Webフィルタリングに関するビデオを見るには、[Cisco Tech Talk](#)をご覧ください。[RV260ルータのWebフィルタリング](#)』を参照してください。

RV260には、Webrootの1年間の無料トライアルが付属しています。このトライアルは、ルータをアクティベートした日に開始されました。この機能をオンにしているかどうかにかかわらず。ルータが初めて市場に出た際にRV260を購入した場合、1年以上の無料アクセスが可能です。幸運にも！彼らの言う通り、すべての良い事は終わりにならなければなりません。そして、あなたの無料のサブスクリプションは期限切れになります。これにより、Webフィルタリングが動作しなくなります。Webフィルタリングを有効にしたときにアクティブな電子メールアドレスを送信しなかった場合、Webrootはこの有効期限を通知できませんでした。

有効期限が切れますが、心配する必要はありません。ファームウェアの最新バージョンを実行している限り、新しいWebrootサブスクリプションを購入するだけで済みます。最新バージョンのファームウェアを実行していて、サブスクリプションを購入する準備ができている場合は、記事『[Webroot Subscription for RV260 Routers](#)』を参照してください。

一方、次の質問があります。彼らに答えさせよう！

目次

- [なぜシスコはこの変更を行うのですか。](#)
- [Webrootサブスクリプションは何を提供しますか。](#)
- [Webrootサブスクリプションの有効期限が切れると、どうなりますか。](#)
- [RV260デバイスをファームウェアバージョン1.0.01.01にアップグレードしない場合、Webrootサブスクリプションを維持できますか。そうでなければ、有効期限が切れるまでにどのくらいの時間がかかりますか。](#)
- [ファームウェアバージョン1.0.01.01にアップグレードした後、Webrootサブスクリプションの有効期限が切れるまでに、どのくらいの時間がかかりますか。](#)
- [ハードウェアに問題があり、RMAの交換が必要な場合、Webrootサブスクリプションが失わ](#)

[れますか。](#)

- [Webrootはサブスクリプションをどのように追跡しますか。](#)

なぜシスコはこの変更を行うのですか。

シスコは、ルータの購入に関して1年間の無料Webrootサブスクリプションを提供します。このサブスクリプションの有効期限が強制的に設定されます。

Webrootサブスクリプションは何を提供しますか。

Webフィルタリングは、不適切なWebサイトへのアクセスを管理できる機能です。クライアントのWebアクセス要求をスクリーニングして、そのWebサイトを許可するか拒否するかを決定できます。

Webrootサブスクリプションの有効期限が切れると、どうなりますか。

Webrootサブスクリプションが期限切れになると、Webフィルタリング機能は動作しなくなります。

RV260デバイスをファームウェアバージョン1.0.01.01にアップグレードしない場合、Webrootサブスクリプションを維持できますか。そうでなければ、有効期限が切れるまでにどのくらいの時間がかかりますか。

ファームウェアをアップグレードするかどうかにかかわらず、Webrootサブスクリプションは期限切れになります。

9ヶ月未満のデバイスの場合は、ファームウェアのリリース日（2020年9月）から1年(x月(x月は、デバイスが最初に起動してからの起動時間)になります。

9ヶ月以上経過したデバイスでは、ファームウェアのリリース日（2020年9月）から90日以内に新しいサブスクリプションを購入できます。

ファームウェアバージョン1.0.01.01にアップグレードした後、Webrootサブスクリプションの有効期限が切れるまでに、どのくらいの時間がかかりますか。

9ヶ月未満のデバイスの場合は、ファームウェアリリース（2020年9月）から1年x月(x monthは、デバイスが最初に起動されてから起動された月数)になります。

9ヶ月以上経過したデバイスでは、ファームウェアリリース日（2020年9月）から90日間のサブスクリプションが提供されます。

ハードウェアに問題があり、RMAの交換が必要な場合、Webrootサブスクリプションが失われますか。

いいえ。シスコサポートは、Webrootサブスクリプションの残りを新しいRV260デバイスに移行します。

Webrootはサブスクリプションをどのように追跡しますか。

RV260ルータのシリアル番号。

Webrootサブスクリプションの購入方法に関する詳細な情報や手順をお探しですか？記事「

[Webroot Subscription for RV260 Routers」を参照してください。](#)